

# かぼちゃができるまで

## 1 種まき～ポリポットに苗をうえかえるまで・・・4月下旬



セルトレイという苗を作る箱の穴に1つずつ種をまきます。種まきがおわったら、土をかぶせ水をまきます。ポリポットに直せつ種まきをすることもあります。



種をまいたセルトレイを20℃くらいの温度になるように、あたためておくと、かぼちゃの芽がそろうて出ます。



始めに子葉(しよう)が開きます。本葉(ほんば)が出てきたら、ポリポットにうえかえます。

## 2 苗うえ～実がつくまで・・・5月下旬～7月上旬



かぼちゃの苗をうえる畑の土の温度を上げて、かぼちゃの根が早くたくさん出てくるようにマルチという、うすいビニールをうえる7日前くらいに、あらかじめひいておきます。



本葉が4～5枚出たら、かぼちゃの苗をマルチにあけた穴に、うえていきます。



苗をうえてから30日くらいすると、かぼちゃのつるが、どんどんのびてきて、つるに黄色い花がさき始めます。



この花はかぼちゃの「め花」です。「お花」から出る花ふんを、ハチなどのこんちゅうが運んできて、「め花」につけてくれます。



「め花」に花ふんがきちんとついていれば、かぼちゃの実になります。

### 3 畑からとってから売られるまで・・8月中旬～10月下旬



花がさいてから40～45日くらいで、かぼちゃは大きくなり畑からとれるようになります。



へたの部分

かぼちゃのへたの部分がかたくなり、地面についていた部分の色があざやかな黄色になったら、かぼちゃをとっていきます。



畑からとったかぼちゃは、太陽の光が直接あたらない場所に運びます。



畑からとってきたばかりのかぼちゃはへたの部分に水分がのこっているため、かぼちゃをならべて、へたの部分をかわかします。



かぼちゃのへたが十分かわいたら、はこに入れて市場に出します。

かぼちゃを売ってお店が市場から買って、お店で売られます。



私たちが食べるかぼちゃの他にも色々な種類があります。

ハロウィンで使うかぼちゃも、同じように、作られています。